

保存版

# 水害・土砂災害の 避難情報に警戒レベルが追加されます

河川の氾濫や土砂災害の恐れがある時に避難の判断がしやすいよう、5段階の「警戒レベル」を用いた避難情報を発令します。

【警戒レベル3】や【警戒レベル4】が発令された地域にお住いの方は、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

いざという時には、適切な避難行動を心掛け、自らの命は自ら守りましょう。

警戒レベル	住民の皆さんが とるべき行動	避難情報等
警戒レベル 5	既に災害が発生しているため 命を守る最善の行動	災害発生情報 (できる範囲で発表)
警戒レベル 4	危険な場所から避難 ・速やかに避難場所へ避難しましょう。 ・避難場所への避難が危険と思われる場合は、 近くのより安全な場所への避難や、自宅内 のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 (緊急) 避難勧告
警戒レベル 3	危険な場所から高齢者等は避難 ※他の住民は避難の準備	避難準備・ 高齢者等避難開始
警戒レベル 2	避難方法の確認	注意報
警戒レベル 1	災害への心構えを高める	早期注意情報 (警報級の可能性)

※国の避難勧告等に関するガイドラインによる区分  
※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

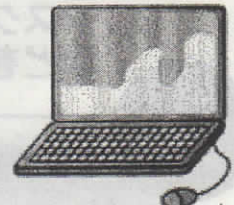
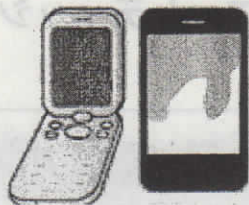
## 避難に関する防災情報を知るには・・・

同報無線

携帯電話

テレビ・ラジオ

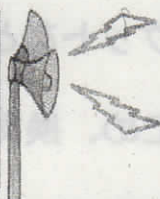
関連機関  
ホームページ



※詳細は裏面をご覧ください。

同報無線での  
呼びかけの  
一例

警戒レベル  
4



こちらは沼津市です。  
〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。  
〇〇地区の方は速やかに避難を開始してください。  
この情報は 警戒レベル4 です。

## 風水害時の避難所における感染症対策について

台風等による避難所内で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、下記の事項を確認しましょう。

### 1 避難の検討

#### ●自分の住んでいる場所が危険かどうか確認する

安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。  
住んでいる場所のリスク(危険性)を確認し、  
避難の必要性について事前に把握して  
おきましょう。



#### ●親戚や友人宅への避難などを検討する

避難所が過密状態になることを防ぐため、可能な場合は親戚や  
友人宅などへの避難を検討しましょう。  
安全が確保できる場合は、自宅の2階への避難(垂直避難)など  
も有効です。

#### ●健康状態を確認する

避難所内の感染拡大を防止するため、避難前に必ず検温するなど  
自分の健康状態を確認しましょう。

### 2 避難所での感染を防ぐ

#### ●避難所へ持って行くもの

食料や飲み物、服用薬のほか、感染予防のため、  
マスクや手指消毒液、体温計、ウェットティッシュ  
などを持参しましょう。



### 3 避難した時に、気を付けるべきポイント

#### ●感染症対策をしましょう

避難した際はマスクの着用、手洗い、咳エチケットなど基本的な  
感染症対策を徹底しましょう。  
また、「密閉・密集・密接」の3密を避けるため、換気を心がけ、  
人との距離をとって感染を予防しましょう。